

長野自動車道  
犀川橋耐震補強工事  
割掛対象表 参考内訳書

- ・割掛対象表参考内訳書、入札(見積)参加者の適正かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- ・割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受け付けない。

令和 7年 6月

東日本高速道路株式会社 関東支社

長野工事事務所

【共通仮設費】

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
工所用機械運搬費A1	質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	【犀川橋 P15橋脚、P16橋脚】硬質地盤専用圧入機 普通鋼矢板用 重量29.8t - 4台-1往復 運搬距離 61.4km(片道)	-
工所用機械運搬費A2	質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	【犀川橋 P17橋脚】硬質地盤専用圧入機 普通鋼矢板用 重量29.8t - 2台-1往復 運搬距離 61.4km(片道)	-
工所用機械分解組立費A1	重建設機械の分解、組立、運搬及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【犀川橋 P15橋脚、P16橋脚】 クラムシエル0.6m3-4台-1往復 運搬距離 61.4km(片道)	-
工所用機械分解組立費A2	重建設機械の分解、組立、運搬及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【犀川橋 P17橋脚】 クラムシエル0.6m3-2台-1往復 運搬距離 61.4km(片道)	-
仮設材等運搬費A1	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう。	【犀川橋】 上下線P15, P16 鋼矢板Ⅲ型(中古品) 切梁・腹起し(リース品) 運搬距離L=61.4km(片道) 458.389t	○
仮設材等運搬費A2	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう。	【犀川橋】 上下線P17 鋼矢板Ⅳ型(中古品) 切梁・腹起し(リース品) 運搬距離L=61.4km(片道) 336.881t	○
仮設材等運搬費B	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう。	【御麓橋下り線】 親杭(中古品) 腹起し(リース品) 運搬距離L=24.8km(片道) 8.187t	○
アンカー工の多サイクル確認試験費	のり面アンカーの多サイクル確認試験に要する費用をいう。	【御麓橋下り線】 下り線P5橋脚 3本	-
監督員詰所費	監督員詰所の営繕(設置・撤去、維持・補修)に要する費用をいう。	【犀川橋】 建物面積 約10m2-18.6ヵ月	-
現場溶接部検査費A	鋼桁等の現場溶接部非破壊検査に超音波探傷試験を用いる場合の試験機械の性能確認試験、施工性試験、外観試験、超音波探傷試験、報告書作成に要する費用をいう。	【更埴Eランプ橋】 耐震補強用鋼板 平均板厚 9 mm	-
現場溶接部検査費B	鋼桁等の現場溶接部非破壊検査に超音波探傷試験を用いる場合の試験機械の性能確認試験、施工性試験、外観試験、超音波探傷試験、報告書作成に要する費用をいう。	【更埴Eランプ橋】 落橋防止構造 平均板厚(加重平均) 21 mm  【更埴JCT-Cランプ橋】 落橋防止構造 平均板厚 10 mm	-
現場溶接部検査費C	鋼桁等の現場溶接部非破壊検査に超音波探傷試験を用いる場合の試験機械の性能確認試験、施工性試験、外観試験、超音波探傷試験、報告書作成に要する費用をいう。	【更埴JCT-Cランプ橋】 横変位拘束構造 平均板厚 10 mm	-
非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	1) RC巻立て ・ 犀川橋 横向き 68箇所 ・ 御麓橋 横向き 16箇所 ・ 羽尾橋 横向き 16箇所 ・ 窪河原橋 横向き 16箇所 ・ 更埴JCT-Cランプ橋 横向き 16箇所 2) 縁端拡幅工B ・ 犀川橋 横向き 2箇所 ・ 更埴Eランプ橋 横向き 3箇所 ・ 窪河原橋 横向き 4箇所 ・ 更埴JCT-Cランプ橋 横向き 1箇所 3) 横変位拘束構造RCブロック ・ 更埴Eランプ橋 横向き 1箇所 ・ 窪河原橋 横向き 4箇所 合計 147箇所	-
鉄筋位置調査費 A	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	【犀川橋】 ・ 縁端拡幅工B 横向き 240.4 m2 【更埴Eランプ】 ・ 縁端拡幅工B 横向き 57.7 m2 【窪河原橋上り線】 ・ 縁端拡幅工B 横向き 41.1 m2 【窪河原橋下り線】 ・ 縁端拡幅工B 横向き 45.9 m2 【更埴JCT-Cランプ】 ・ 縁端拡幅工B 横向き 1.9 m2	-

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
鉄筋位置調査費B	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	<b>【犀川橋】</b> ・ 落橋防止構造 横向き 3.3 m2 <b>【更埴Cランプ A1橋台・P1橋脚起点側】</b> ・ 落橋防止構造 上向き 3.2 m2 ・ 落橋防止構造 横向き 1.2 m2 <b>【更埴Eランプ】</b> ・ 落橋防止構造 横向き 1.8 m2 <b>【更埴JCT-Cランプ】</b> ・ 落橋防止構造 上向き 8.5 m2 ・ 落橋防止構造 横向き 4.3 m2	-
鉄筋位置調査費B(夜2)	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	<b>【更埴Cランプ P1橋脚終点側・A2橋台】</b> ・ 落橋防止構造 横向き 3.20 m2	-
鉄筋位置調査費C	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	<b>【犀川橋】</b> ・ 段差防止構造 下向き 0.6 m2	-
鉄筋位置調査費D	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	<b>【犀川橋】</b> ・ 横変位拘束構造 横向き 6.8 m2 <b>【更埴Eランプ】</b> ・ 横変位拘束構造 横向き 5.2 m2 <b>【更埴JCT-Cランプ】</b> ・ 横変位拘束構造 上向き 3.5 m2 ・ 横変位拘束構造 横向き 6.4 m2	-
鉄筋位置調査費E	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	<b>【更埴JCT-Cランプ】</b> ・ 炭素繊維補強鋼板 横向き 17.0 m2	-
鉄筋位置調査費F	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	<b>【犀川橋】</b> ・ 水平力分担構造 横向き 12.2 m2	-
鉄筋位置調査費G	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	<b>【犀川橋】</b> ・ 橋座補強工 横向き 2.9 m2	-
鉄筋位置調査費H	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	<b>【御麓橋 下り線】</b> ・ 炭素繊維定着体 横向き 56.9 m2	-
鉄筋位置調査費I	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	<b>【羽尾橋 下り線】</b> ・ 中間貫通鋼材工 横向き 81.9 m2	-
鉄筋位置調査費J	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	<b>【羽尾橋 下り線】</b> ・ コンクリートアンカー工 下向き 13.5 m2	-
鉄筋位置調査費K	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	<b>【更埴Cランプ】</b> ・ あと施工せん断補強工 横向き 4.5 m2	-
鉄筋位置調査費L	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	<b>【更埴Eランプ】</b> ・ 横変位拘束構造RCブロック 下向き 2.3 m2 <b>【窪河原橋上り線】</b> ・ 横変位拘束構造RCブロック 下向き 1.5 m2 <b>【窪河原橋下り線】</b> ・ 横変位拘束構造RCブロック 下向き 0.8 m2	-
剥離剤用養生設備工費	塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要となる、吊り足場の床面及び側面にシート張防護を設置する作業に要する費用をいう。	犀川橋 吊足場および枠組足場 693.5m2  P13 147.3m2 P14 382.7m2 P17 163.5m2 合計 693.5m2  更埴Eランプ橋 吊足場 123.2m2  P1 38.7m2 A2 84.5m2 合計 123.2m2	-

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
剥離剤用環境対策資機材費	塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要となる、簡易セキュリティールーム、エアシャワー・負圧集塵機、真空掃除機(フィルター交換に要する費用を含む)、吸気用ダクト及び換気用ダクトの設置に要する費用をいう。	<p>剥離剤用環境対策資機材</p> <p>犀川橋(上下線)</p> <p>負圧集塵機 : 8 台・月(最大処理風量:5~7m3/min)</p> <p>・1次フィルター: 48 枚</p> <p>・2次フィルター: 16 枚</p> <p>・HPEAフィルター: 8 枚</p> <p>真空掃除機 : 8 台・月</p> <p>・1次フィルター: 16 枚</p> <p>・2次フィルター: 8 枚</p> <p>・HPEAフィルター: 8 枚</p> <p>簡易セキュリティールーム: 1 基・月</p> <p>エアシャワー: 1 台・月</p> <p>・1次フィルター: 2 枚</p> <p>・HEPAフィルター: 1 枚</p> <p>設置期間: 1 カ月</p> <p>更埴Eランプ橋</p> <p>負圧集塵機 : 6 台・月(最大処理風量:5~7m3/min)</p> <p>・1次フィルター: 12 枚</p> <p>・2次フィルター: 6 枚</p> <p>・HPEAフィルター: 6 枚</p> <p>真空掃除機 : 6 台・月</p> <p>・1次フィルター: 6 枚</p> <p>・2次フィルター: 6 枚</p> <p>・HPEAフィルター: 6 枚</p> <p>簡易セキュリティールーム: 1 基・月</p> <p>エアシャワー: 1 台・月</p> <p>・1次フィルター: 1 枚</p> <p>・HEPAフィルター: 1 枚</p> <p>設置期間: 1 カ月</p>	—
剥離剤用安全衛生保護具費	塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要となる、呼吸用保護具(送気装置、フィルター交換に要する費用を含む)、使い捨て防護服(タイプ4)、防護手袋及びシューズカバーに要する費用をいう。なお、呼吸用保護具本体はエアラインマスクとする。	<p>犀川橋(上下線)</p> <p>呼吸用保護具本体(送気装置含む): 6個</p> <p>呼吸用保護具用フィルター: 144個</p> <p>使い捨て防護服(タイプ4): 144着</p> <p>防護手袋: 144組</p> <p>シューズカバー: 144個</p> <p>必要期間: 6 日</p> <p>更埴Eランプ橋</p> <p>呼吸用保護具本体(送気装置含む): 6個</p> <p>呼吸用保護具用フィルター: 48個</p> <p>使い捨て防護服(タイプ4): 48着</p> <p>防護手袋: 48組</p> <p>シューズカバー: 48個</p> <p>必要期間: 2 日</p>	—
塗膜成分調査	既設鋼構造物の塗膜に含まれる有害物質の含有量調査費に要する費用をいう。	<p>1)調査箇所 犀川橋:鋼製箱桁外面・内面 2箇所、鋼製鈹桁外面 1箇所 更埴Eランプ橋:鋼製鈹桁外面 1箇所 更埴JCT-Cランプ橋:鋼製箱桁外面・内面 2箇所 【合 計 6箇所】</p> <p>2)試料採取量 0.1m2程度【採取箇所補修塗装】</p> <p>3)試料採取方法 乾式方法</p> <p>4)安全対策(採取作業着) 安全眼鏡・保護手袋・防塵マスク・防塵衣類着用</p> <p>5)調査項目・試験方法 ・PCB 【試料溶液作製】 低濃度PCB含有廃棄物に関する測定方法(第5版)第2章8塗膜くず(含有量試験) 【含有量測定】 特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物の基準の検定方法(平成4年厚生省告示第192号別表第二 高分解能質量分析計(GC/HRMS)) ・鉛及びその無機化合物 JIS K 5674 : 鉛・クロムフリーさび止めペイント付属書A 塗膜中の鉛の定量 ・クロム酸及びクロム塩類 JIS K 5674 : 鉛・クロムフリーさび止めペイント 付属書B-塗膜中のクロムの定量 ・コールタール コールタール成分(ベンゾ(a)ピレン濃度)からの換算法 (:塗膜(塗料)中のコールタール等有害物質調査 方法の検討,防錆管理Vol.63, No.4, pp.138-141, (一社)日本防錆技術協会, 2019. 04)</p>	—

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
炭素繊維定着体 基準試験	炭素繊維定着体が所定の品質を満足するか確認を目的に、施工開始前に行う試験に要する費用をいう。	<b>【御麓橋 下り線】</b> ・ 埋込部定着試験 1回 ・ 扇部接着試験 1回	—

【準備工事費】

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
工事用道路設置撤去工費	耐震補強箇所への工事用道路を設け、施工完了後に再び原形に復旧するのに要する費用をいう。	<b>【御麓橋下り線】</b> 工事用道路①②④⑤ コンクリート舗装新設 W=4.0m、L=258.2m 参考図 8/57～20/57  <b>【羽尾橋下り線】</b> 工事用道路①② 工事用道路 コンクリート舗装新設 W=4.0m、L=135.1m 参考図 28/57～35/57	○
工事用ヤード整備費	橋脚・橋台の耐震補強におけるヤード整備を行い、施工完了後に原形復旧するのに要する費用をいう。	<b>【更埴JCT-Cランプ橋】</b> A1橋台・P1橋脚の施工ヤード 仮設盛土設置撤去 V=145.6m3 設置時の土砂は土取場より運搬、撤去時の土砂は自工区外盛土場(山崎高架橋土取場)へ運搬 大型土のう設置撤去 N=8袋 設置時の土砂は土取場より運搬、撤去時の土砂は自工区外盛土場(山崎高架橋土取場)へ運搬 敷き鉄板設置撤去 139.4m2(15枚) 参考図 51/57～53/57	○

【仮設備工事費】

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
足場工費A	一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。	<b>【犀川橋】橋梁下部工補修用足場 標準型</b> 設置期間(供用日数) 0.3ヵ月 ・上り線 AP4橋脚 高さ10m未満： 209.1 空m3 ・上り線 AP6橋脚 高さ10m未満： 223.3 空m3  設置期間(供用日数) 1.5ヵ月 ・上り線 AP5橋脚 高さ10m未満： 259.2 空m3 ・下り線 BP9橋脚 高さ10m未満： 288.5 空m3 ・下り線 BP11橋脚 高さ10m未満： 288.4 空m3 ・上下線 P17橋脚 高さ10m以上20m未満： 1075.3 空m3  設置期間(供用日数) 1.6ヵ月 ・上り線 AP8橋脚 高さ10m未満： 279.0 空m3 ・上り線 AP10橋脚 高さ10m未満： 287.9 空m3 ・上り線 AP11橋脚 高さ10m未満： 287.8 空m3 ・下り線 BP7橋脚 高さ10m未満： 279.7 空m3 ・下り線 BP13橋脚 高さ10m未満： 192.4 空m3  設置期間(供用日数) 1.2ヵ月 ・上り線 AP9橋脚 高さ10m未満： 257.5 空m3 ・上り線 AP12橋脚 高さ10m未満： 271.9 空m3  設置期間(供用日数) 2.0ヵ月 ・上り線 AP13橋脚 高さ10m未満： 192.2 空m3  設置期間(供用日数) 1.3ヵ月 ・下り線 BP4橋脚 高さ10m未満： 259.8 空m3 ・下り線 BP5橋脚 高さ10m未満： 259.7 空m3  設置期間(供用日数) 1.1ヵ月 ・下り線 BP8橋脚 高さ10m未満： 258.1 空m3 ・下り線 BP10橋脚 高さ10m未満： 279.7 空m3  設置期間(供用日数) 0.8ヵ月 ・上下線 P15橋脚 高さ10m未満： 526.8 空m3  設置期間(供用日数) 1.4ヵ月 ・上下線 P16橋脚 高さ10m未満： 896.1 空m3  参考図 1/57～7/57	○

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
足場工費B	一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。	<b>【御麓橋下り線】橋梁下部工補修用足場 標準型</b> 設置期間(供用日数) 2.9ヵ月 ・ P2橋脚 高さ30m以上～40m未満: 1259.5 掛m2  設置期間(供用日数) 2.3ヵ月 ・ P3橋脚 高さ20m以上～30m未満: 948.5 空m3  設置期間(供用日数) 3.8ヵ月 ・ P4橋脚 高さ40m以上 1691.7 掛m2  参考図 21/57～25/57	○
足場工費C	一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。	<b>【羽尾橋下り線】橋梁下部工補修用足場 標準型</b> 設置期間(供用日数) 4.0ヵ月 ・ P2橋脚 高さ20m以上～30m未満: 1021.3 空m3  設置期間(供用日数) 3.4ヵ月 ・ P3橋脚 高さ20m以上～30m未満: 1178.4 空m3  設置期間(供用日数) 1.6ヵ月 ・ P4橋脚 高さ10m以上～20m未満: 649.1 空m3  参考図 36/57～38/57	○
足場工費D	一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。	<b>【更埴Cランプ橋】橋梁下部工補修用足場 標準型</b> 設置期間(供用日数) 0.4ヵ月 ・ P1橋脚(あと施工せん断補強工) 高さ10m未満: 10.2 空m3  参考図 42/57	○
足場工費D(夜2)	一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。	<b>【更埴Cランプ橋】橋梁下部工補修用足場 標準型</b> 設置期間(供用日数) 4.1ヵ月 ・ P1橋脚(終点側) 高さ10m未満: 44.0 空m3  設置期間(供用日数) 4.1ヵ月 ・ A2橋台 高さ10m未満: 44.0 空m3  参考図 43/57、45/57	○
足場工費E(夜2)	一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。	<b>【更埴Cランプ橋】橋梁下部工補修用足場 標準型 FRP製品</b> 設置期間(供用日数) 4.1ヵ月 ・ P1橋脚(終点側) 高さ10m未満: 44.0 空m3  設置期間(供用日数) 4.1ヵ月 ・ A2橋台 高さ10m未満: 44.0 空m3  参考図 43/57、45/57	○
足場工費F	一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。	<b>【更埴Eランプ橋】橋梁下部工補修用足場 標準型</b> 設置期間(供用日数) 3.5ヵ月 ・ P1橋脚(補強鋼板)高さ10m未満: 46.5 空m3  設置期間(供用日数) 0.9ヵ月 ・ A1橋台(縁端拡幅工) 高さ10m未満: 119.9 空m3  設置期間(供用日数) 1.5ヵ月 ・ P1橋脚起点側(縁端拡幅工) 高さ10m未満: 175.8 空m3  参考図 46/57	○

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
足場工費G	一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。	<p>【窪河原橋上り線】橋梁下部工補修用足場 標準型  設置期間(供用日数) 0.6ヵ月  ・ P1橋脚 高さ10m未満: 94.2 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.6ヵ月  ・ P2橋脚 高さ10m未満: 75.0 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.8ヵ月  ・ A1橋台 高さ10m未満: 97.7 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.8ヵ月  ・ A2橋台 高さ10m未満: 101.7 空m3</p> <p>【窪河原橋下り線】橋梁下部工補修用足場 標準型  設置期間(供用日数) 0.6ヵ月  ・ P1橋脚 高さ10m未満: 94.2 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.6ヵ月  ・ P2橋脚 高さ10m未満: 75.0 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.8ヵ月  ・ A1橋台 高さ10m未満: 85.6 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.9ヵ月  ・ A2橋台 高さ10m未満: 105.3 空m3</p> <p>参考図 48/57</p>	○
足場工費H	一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。	<p>【更埴ICT-Cランプ橋】橋梁下部工補修用足場 標準型  設置期間(供用日数) 0.8ヵ月  ・ P1橋脚 高さ10m未満: 142.6 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.6ヵ月  ・ P2橋脚 高さ10m未満: 109.4 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.4ヵ月  ・ P3橋脚 高さ10m未満: 148.5 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 1.0ヵ月  ・ P4橋脚 高さ10m以上～20m未満: 246.7 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.5ヵ月  ・ P5橋脚 高さ10m未満: 147.0 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.5ヵ月  ・ P6橋脚 高さ10m未満: 163.7 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.9ヵ月  ・ P8橋脚 高さ10m未満: 192.3 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.9ヵ月  ・ P9橋脚 高さ10m未満: 180.7 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 0.5ヵ月  ・ A1橋台 高さ10m未満: 7.1 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 4.1ヵ月  ・ A1橋台 高さ10m未満: 127.1 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 3.7ヵ月  ・ A2橋台 高さ10m未満: 474.1 空m3</p> <p>参考図 54/57～57/57</p>	○

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
足場工費I	一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。	<p>【犀川橋】橋梁下部工補修用足場 防護型  設置期間(供用日数) 1.5ヵ月  ・上り線 AP2橋脚 高さ10m未満: 187.1 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 4.3ヵ月  ・上り線 AP14橋脚 高さ10m未満: 305.1 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 1.6ヵ月  ・下り線 BP2橋脚 高さ10m未満: 188.5 空m3</p> <p>設置期間(供用日数) 4.3ヵ月  ・下り線 BP14橋脚 高さ10m未満: 302.8 空m3</p> <p>参考図 1/57、3/57</p>	○
足場工費J	一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。	<p>【御麓橋下り線】橋梁下部工補修用足場 防護型  設置期間(供用日数) 1.9ヵ月  ・ P5橋脚 高さ20m以上～30m未満: 787.7 空m3</p> <p>参考図 24/57</p>	○
足場工費K	一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。	<p>【羽尾橋下り線】橋梁下部工補修用足場 防護型  設置期間(供用日数) 1.3ヵ月  ・ P1橋脚 高さ10m以上～20m未満: 353.9 空m3</p> <p>参考図 36/57</p>	○
昇降足場費A	橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。	<p>【犀川橋上り線 AA1橋台】  設置期間(供用日数) 0.9ヵ月  高さ10m未満: 10.3 空m3</p> <p>【犀川橋上り線 AP13橋橋脚】  設置期間(供用日数) 0.9ヵ月  高さ10m未満: 22.2 空m3</p> <p>【犀川橋下り線 BA1橋台】  設置期間(供用日数) 1.0ヵ月  高さ10m未満: 10.4 空m3</p> <p>【犀川橋下り線 BP13橋橋脚】  設置期間(供用日数) 0.9ヵ月  高さ10m未満: 22.3 空m3</p> <p>参考図 1/57、3/57</p>	○
昇降足場費B	橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。	<p>【御麓橋下り線 A1橋台】  設置期間(供用日数) 1.5ヵ月  高さ10m未満: 8.9 空m3</p> <p>【御麓橋下り線 P3橋脚】  設置期間(供用日数) 4.8ヵ月  高さ20m以上～30m未満: 99.8 空m3</p> <p>【御麓橋下り線 P5橋脚】  設置期間(供用日数) 0.8ヵ月  高さ20m以上～30m未満: 87.5 空m3</p> <p>参考図 21/57、26/57</p>	○
昇降足場費C	橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。	<p>【羽尾橋下り線 P1橋脚】  設置期間(供用日数) 0.8ヵ月  高さ10m以上～20m未満: 54.9 空m3</p> <p>【羽尾橋下り線 P2橋脚】  設置期間(供用日数) 1.5ヵ月  高さ20m以上～30m未満: 109.9 空m3</p> <p>【羽尾橋下り線 P3橋脚】  設置期間(供用日数) 1.5ヵ月  高さ20m以上～30m未満: 101.3 空m3</p> <p>参考図 39/57</p>	○



割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
昇降足場費D	橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。	<p>【更埴Cランプ橋 A1橋台】 設置期間(供用日数) 3.8ヵ月 高さ10m未満： 21.2 空m3</p> <p>【更埴Cランプ橋 P1橋脚】 設置期間(供用日数) 3.8ヵ月 高さ10m未満： 34.6 空m3 参考図 43/57</p> <p>【更埴Eランプ橋 P1橋脚】 設置期間(供用日数) 4.4ヵ月 高さ10m未満： 16.4 空m3</p> <p>【更埴Eランプ橋 A2橋台】 設置期間(供用日数) 4.4ヵ月 高さ10m未満： 12.0 空m3 参考図 47/57</p> <p>【更埴ICT-Cランプ橋 P3橋脚】 設置期間(供用日数) 4.3ヵ月 高さ10m以上～20m未満： 43.5 空m3</p> <p>【更埴ICT-Cランプ橋 P7橋脚】 設置期間(供用日数) 4.1ヵ月 高さ10m未満： 41.9 空m3 参考図 55/57～57/57</p>	○
吊足場工費(標準型側面)A	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面(側面足場に防護がない構造)の吊足場に要する費用をいう。	<p>【犀川橋上り線 AA1橋台】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 0.9ヵ月 主体足場 H<math>\geq</math>1.5m A= 23.6 m2</p> <p>【犀川橋上り線 AP13橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 0.9ヵ月 主体足場 H<math>\geq</math>1.5m A= 92.9 m2</p> <p>【犀川橋下り線 BA1橋台】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 1.0ヵ月 主体足場 H<math>\geq</math>1.5m A= 24.6 m2</p> <p>【犀川橋下り線 BP13橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 0.9ヵ月 主体足場 H<math>\geq</math>1.5m A= 87.4 m2</p> <p>【犀川橋上下線 P17橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 3.3ヵ月 主体足場 H<math>\geq</math>1.5m A= 62.4 m2</p> <p>参考図 1/57、3/57、5/57</p>	○
吊足場工費(標準型側面)B	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面(側面足場に防護がない構造)の吊足場に要する費用をいう。	<p>【御麓橋下り線 P1橋脚—P2橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 2.9ヵ月 主体足場 H<math>\geq</math>1.5m A= 1012.7 m2</p> <p>【御麓橋下り線 P2橋脚—P3橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 4.7ヵ月 主体足場 H<math>\geq</math>1.5m A= 1272.0 m2</p> <p>【御麓橋下り線 P3橋脚—P5橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 2.2ヵ月 主体足場 H<math>\geq</math>1.5m A= 747.8 m2</p> <p>参考図 26/57</p>	○
吊足場工費(標準型側面)C	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面(側面足場に防護がない構造)の吊足場に要する費用をいう。	<p>【羽尾橋下り線 P1橋台—P2橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 1.4ヵ月 主体足場 H<math>\geq</math>1.5m A= 658.0 m2</p> <p>【羽尾橋下り線 P2橋脚—P3橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 1.0ヵ月 主体足場 H<math>\geq</math>1.5m A= 670.2 m2</p> <p>参考図 39/57</p>	○
吊足場工費(標準型側面)D	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面(側面足場に防護がない構造)の吊足場に要する費用をいう。	<p>【更埴Eランプ橋 P1橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 4.4ヵ月 主体足場 H<math>\geq</math>1.5m A= 34.2 m2</p> <p>参考図 46/57～47/567</p>	○

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
吊足場工費(標準型側面)E	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面(側面足場に防護がない構造)の吊足場に要する費用をいう。	【更埴ICT-Cランプ橋 P7橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 4.0ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 96.2 m <sup>2</sup>  参考図 53/57～55/57	○
吊足場工費(防護型側面)A	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面(側面足場に防護がある構造)の吊足場に要する費用をいう。	【犀川橋上り線 AP14橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 3.7ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 86.0 m <sup>2</sup> ※主体足場及び側面足場にシート張防護を含む  【犀川橋下り線 BP14橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 4.0ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 112.0 m <sup>2</sup> ※主体足場及び側面足場にシート張防護を含む  参考図 3/57	○
吊足場工費(防護型側面)B	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面(側面足場に防護がある構造)の吊足場に要する費用をいう。	【御麁橋下り線 P3橋脚—P5橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 0.7ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 233.0 m <sup>2</sup>  参考図 26/57	○
吊足場工費(防護型側面)C	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面(側面足場に防護がある構造)の吊足場に要する費用をいう。	【羽尾橋下り線 A1橋台-P2橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 0.7ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 318.3 m <sup>2</sup>  【羽尾橋下り線 P2橋脚-P3橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 0.5ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 314.5 m <sup>2</sup>  参考図 39/57	○
吊足場工費(防護型側面)D	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面(側面足場に防護がある構造)の吊足場に要する費用をいう。	【更埴Cランプ橋 A1橋台】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 3.7ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 39.7 m <sup>2</sup>  【更埴Cランプ橋 P1橋脚起点側】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 3.7ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 39.1 m <sup>2</sup>  参考図 43/57・45/57	○
吊足場工費(防護型側面)E(夜2)	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面(側面足場に防護がある構造)の吊足場に要する費用をいう。	【更埴Cランプ橋 P1橋脚終点側～A2橋台】橋梁補修用足場 FRP製 設置期間(供用日数) 1.1ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 42.3 m <sup>2</sup>  参考図 43/57～44/57	○
吊足場工費(防護型側面)F(夜1)	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面(側面足場に防護がある構造)の吊足場に要する費用をいう。	【更埴Eランプ橋 A2橋台】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 4.3ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 131.5 m <sup>2</sup>  参考図 47/57	○
吊足場工費(防護型側面)G	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面(側面足場に防護がある構造)の吊足場に要する費用をいう。	【更埴ICT-Cランプ橋 P3橋脚】橋梁補修用足場 設置期間(供用日数) 4.2ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A= 172.7 m <sup>2</sup>  参考図 55/57～57/57	○

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
支保工費	コンクリート構造物施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	<p>【犀川橋】くさび結合支保工            載荷荷重 4.2t/m<sup>2</sup>            設置期間(供用日数) 0.3ヵ月            上り線 AA1橋台 高さ4.3m V=37.0空m<sup>3</sup>            下り線 BA1橋台 高さ4.4m V=39.6空m<sup>3</sup></p> <p>載荷荷重 4.3t/m<sup>2</sup>            設置期間(供用日数) 0.3ヵ月            上り線 AP13橋脚(終点側) 高さ5.1m V=17.7空m<sup>3</sup></p> <p>載荷荷重 6.8t/m<sup>2</sup>            設置期間(供用日数) 0.5ヵ月            上り線 AP2橋脚(起点側) 高さ4.5m V=22.0空m<sup>3</sup>            上り線 AP2橋脚(終点側) 高さ5.1m V=13.8空m<sup>3</sup></p> <p>載荷荷重 7.1t/m<sup>2</sup>            設置期間(供用日数) 0.4ヵ月            下り線 BP2橋脚(起点側) 高さ5.4m V=20.7空m<sup>3</sup>            下り線 BP2橋脚(終点側) 高さ4.8m V=12.6空m<sup>3</sup></p> <p>【窪河原橋上り線】くさび結合支保工            載荷荷重 6.8t/m<sup>2</sup>            設置期間(供用日数) 0.3ヵ月            A1橋台 高さ3.1m V=23.4空m<sup>3</sup>            A2橋台 高さ4.8m V=33.8空m<sup>3</sup></p> <p>【窪河原橋下り線】くさび結合支保工            載荷荷重 6.8t/m<sup>2</sup>            設置期間(供用日数) 0.3ヵ月            A1橋台 高さ3.2m V=28.9空m<sup>3</sup>            A2橋台 高さ4.4m V=21.3空m<sup>3</sup></p> <p>【更埴Eランプ橋】くさび結合支保工            設置期間(供用日数) 0.3ヵ月            A1橋台 高さ5.3m V=21.4空m<sup>3</sup> 載荷荷重 2.7t/m<sup>2</sup></p> <p>【更埴Eランプ橋】くさび結合支保工            設置期間(供用日数) 0.4ヵ月            P1橋脚(起点) 高さ6.1m V=38.0空m<sup>3</sup> 載荷荷重 3.2t/m<sup>2</sup>            P1橋脚(起点) 高さ5.1m V=2.8空m<sup>3</sup> 載荷荷重 6.2t/m<sup>2</sup>            P1橋脚(終点) 高さ6.1m V=12.8空m<sup>3</sup> 載荷荷重 3.9t/m<sup>2</sup></p> <p>【更埴JCT-Cランプ橋】くさび結合支保工            載荷荷重 3.4t/m<sup>2</sup>            設置期間(供用日数) 0.3ヵ月            A1橋台 高さ3.8m V=1.0空m<sup>3</sup></p>	-

【雑工事費】

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
河川・水路の締切、迂回費	工事の施工に伴って、支障となる河川・水路等を締切り・迂回する仮設物に要する費用をいう。	<p>【御薙橋 下り線】            P2橋脚            耐候性大型土のう袋(短期仮設1年対応) N=124袋            遮水シート(軟質塩化ビニル系 t=2mm) 103.0m<sup>2</sup></p> <p>参考図 27/57</p>	○
昇降設備費	工事用エレベーターに要する費用をいう。	<p>【御薙橋下り線】            P2橋脚 昇降設備高さ31.1m 最大積載重量500kg 存置期間91日 1基            P4橋脚 昇降設備高さ43.4m 最大積載重量500kg 存置期間66日 1基            (昇降階段1式を含む)</p> <p>参考図 26/57</p>	○
はく落防止ネット撤去設置費A	支障となる既設のはく落防止ネットを撤去し、施工完了後に新設のアンカーボルトにて再び原形に復旧に要する費用をいう。	<p>【羽尾橋下り線】            P2-P3橋脚間 撤去 A= 308 m<sup>2</sup>            設置 A= 149.1 m<sup>2</sup></p> <p>参考図 40/57～41/57</p>	○
はく落防止ネット撤去設置費B	支障となる既設のはく落防止ネットを撤去し、施工完了後に原形に復旧に要する費用をいう。	<p>【窪河原橋 上下線】            A2橋台 撤去 A= 13.9 m<sup>2</sup>            設置 A= 13.9 m<sup>2</sup></p> <p>参考図 49/57～50/57</p>	○